

令和3年度 第2回
野田市廃棄物減量等推進審議会
(書面表決)

令和4年1月12日実施

書面議事

議案第1号 乳幼児紙おむつ対策に係る指定ごみ袋引換券の加算交付事業の
見直しについて

乳幼児紙おむつ対策に係る指定ごみ袋引換券の 加算交付事業の見直しについて

乳幼児の紙おむつ対策については、平成 28 年度審議会において、乳幼児健康診査受診者のアンケート調査や保育所（園）での実態調査の結果を踏まえ、3 歳未満の乳幼児までを対象者とする、指定ごみ袋引換券の加算交付対象者の拡充について審議いただき、平成 29 年度より実施しているところです。

今回、3 歳児の乳幼児のいる家庭より、3 歳児も家庭でおむつを使用している旨の意見が多く寄せられた事により、見直しを行うものです。

平成 28 年度に実施した乳幼児健康診査受診者のアンケート調査や市内 21 保育所（園）での実態調査の結果は表 1 のとおりです。

保育所（園）での調査結果では、2 歳児では、57.9%、3 歳児では、11.4% の幼児がおむつを使用しております。健康診査受診者からのアンケート調査と比べいずれも使用比率は低くなっておりますが、保育所（園）では、率先してトイレトレーニングを行っていることなどが考えられます。

平成 28 年度時には、保育所（園）での調査結果の方が、より実態に近いものと考え、対象年齢を 3 歳未満までとしました。

しかし、健康診査受診者でのアンケート結果では、3 歳児で 55.3% の幼児がおむつを使用しており、保育所（園）に通っていない乳幼児などの家庭でのおむつの使用状況を再検討すると、就寝時やお出かけ時等の一時的な使用、さらに今回の意見も含め、3 歳児の半数以上がおむつを使用していることが考えられます。

【表 1】

調査種別	2 歳児の おむつ使用比率	3 歳児の おむつ使用比率
健康診査受診者に対する アンケート調査結果	95.8%	55.3%
保育所（園）の調査結果	57.9%	11.4%

乳幼児世帯に対しては、現在、3 歳未満の乳幼児に対して 20 ㊦の袋 60 枚分を各年齢 1 人 1 回限り交付しておりますが、乳幼児健康診査受診者のアンケート調査や保育所（園）での実態調査の結果を踏まえ、4 歳未満の乳幼児まで拡充し、なお、3 歳児（対象約 900 人）については、一時的な使用がほとんどであると思われるため、3 歳未満の半分の数量 20 ㊦の袋 30 枚分にしようとするものです。

【見直し項目】

	現 行	変更案（ <u>下線部</u> が変更点）
対象者	3歳未満の乳幼児 各年齢1人1回限り	<u>4歳未満</u> の乳幼児 各年齢1人1回限り
交付枚数	0歳～1歳未満児 20 リットル 袋60枚分 1歳～2歳未満児 " " 2歳～3歳未満児 " "	0歳～1歳未満児 20 リットル 袋60枚分 1歳～2歳未満児 " " 2歳～3歳未満児 " " <u>3歳～4歳未満児 20リットル袋30枚分</u>
交付方法	① 出生届 ※届出時に交付 ② 転入届 ※届出時に交付 ※2歳児は、おむつを使用している場合 ③ 申出書 ※各年齢での交付となり、毎年申出が必要 ※2歳児は、おむつを使用している場合	① 出生届 ※届出時に交付 ② 転入届 ※届出時に交付 ※ <u>2、3歳児</u> は、おむつを使用している場合 ③ 申出書 ※各年齢での交付となり、毎年申出が必要 ※ <u>2、3歳児</u> は、おむつを使用している場合